

医療機器開発ワークショップ & 相談会

医療機器業界への参入における医工連携の意義や参入時に気をつけるポイントについてのワークショップを計3回開催します。

今年度は、宮崎県メディカルバレー推進コーディネーターに何でも相談できる相談会も実施します。自社で何ができるか分からない、医工連携の事例を知りたい、販路開拓のヒントが欲しいなど、お悩みをお持ちの方の参加をお待ちしています。

御都合の良い日時のみでの参加も可能ですので、是非お気軽にご応募ください。

ワーク ショップ

- (1) 参加方法：現地またはオンライン
※ グループワークがありますので可能な限り現地での参加をお待ちしています。
- (2) 定員：20名
- (3) 参加費：無料
※ 初回終了後には交流会（参加社負担）を予定しています。

相談会

- (1) 参加方法：現地またはオンライン
- (2) 定員：1日につき最大3社。希望者のみ。
- (3) 相談時間：約15分
- (4) 参加費：無料
- (5) 事前準備：相談内容について簡単な資料を提出していただきます。

回数	日時	場所	テーマ	講師
第1回	9月26日（金） ワークショップ 15:00～16:00 相談会 16:15～17:00 ※交流会 17:30～	県庁7号館 742	～医工連携で進める意義を知ろう～ 医工連携の仕組みを理解して喜ばれる 医療機器を開発するコツが分かる	吉川 典子 氏
第2回	11月28日（金） ワークショップ 15:00～16:00 相談会 16:15～17:00	県庁防災庁舎 防58	～医工連携において考えること～ 医工連携の取組から見えてきた課題と 今後の展望	昌子 久仁子 氏 岩本 脩成 氏
第3回	1月30日（金） ワークショップ 15:00～16:00 相談会 16:15～17:00	県庁防災庁舎 防71	～医療機器業界参入のポイント～ 薬機法など医療機器業界に参入する時 につまづきやすいポイントを解説	昌子 久仁子 氏



吉川 典子 氏 メディカルバレー薬事戦略アドバイザー

大阪大学大学院薬学研究科博士課程を修了後、公益財団法人医療機器センター調査部（PMDA前身）などを経て、現在はNPO法人 医工連携推進機構客員研究員として活動。また、京都芸術大学にて、医療のアート&デザインを学び、各地の産業支援組織のアドバイザーや新規医療技術向けコンサルティングも行う。



昌子 久仁子 氏 メディカルバレー販路開拓コーディネーター

外資、内資の医療機器企業で主に臨床、薬事、保険などの開発、ガバメントアフェアーズの仕事に携わる一方、ボードメンバーとして経営に従事。現在は神奈川県立保健福祉大学シニアフェロー。AMEDの研究・経営評議会委員、プロジェクトオフィサー、社外取締役なども務める。専門はヘルスケアテクノロジーに関する規制、製品開発、ビジネス開発、保険政策、医療政策、および女性活躍。



岩本 脩成 氏 メディカルバレー参入・開発支援コーディネーター

東京農工大学生命工学科、同大学産業技術専攻（MOT）修了後、日産化学株式会社に研究職として就職。同社の新規事業部にてiPS細胞などを用いた再生医療材料開発に従事。医療機器産業の最新情報提供やアドバイス、大学や病院等での情報収集、臨床現場のニーズとのマッチングに向けた各企業への支援を行う。

下記をご記入の上、問い合わせ先までメール又はFAXにてご提出をお願いいたします。

申込締切り：9月19日（金）

- ① 所属 ()
- ② TEL ()
- ③ MAIL ()
- ④ 参加方法 (1) 現地参加 (2) オンライン参加

役職	氏名	9月26日			11月28日		1月30日	
		ワーク ショップ	相談会	交流会	ワーク ショップ	相談会	ワーク ショップ	相談会